○連理 (久内清孝)

幹莖ガ2本癒着シタモノヲ連理ト稱シ、白井博士ノ妖異考ニモ特ニ章ヲ設ケテアルガ、五雜組ニ「南昌ニ二有二松相去ヿ五尺合メ二為ル一幹ト名テ二為義松ト」トアル。コノ連理ノ問題ヲ道德的ニ考ヘル所ニ支那式ノトコロガアリ、マタ五雜組ラシキトコロガアル、ソコデ、此ノ南昌ノ連理松ハ2本合シテ1幹トナツタノダカラ「義」デアルガ、其次ニハ福寧ニアル榕樹ハ「二見ルモ二榕樹ヲ亦然作テレ門ヲ出入ス其實ハ非レ幹也乃チ根耳根初ハ二在土中ニ後入レ土ニ愈深ク土落テ而根出怒卷メ二如樛枝ノ焉土漸ク低ケレバ則根漸ク高メ而成スレ幹ヲ」デアル故、松ノ場合ヲ義松トスレバ、コノ榕樹ノ場合ニハ負クレ心ニ耶カトアル、仁義モコノ位亂用スレバ申分アルマイ。

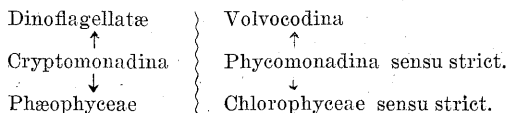
○久保田禮治採集けかりやすもどきノ產地 (久内清孝)

檜山庫三氏ガ本誌 XIX 卷 p. 226 デ、けかりやすもどきナル新名ヲ報ズルニ當リ、久保田氏ノ採品デ科學博物館所藏ノモノヽ產地ヲ、根小屋トサレテ居ルガ、實ハ神奈川縣津久井郡城山ノ北側(相模川ニ沿ツタ岩壁)ナル旨久保田氏ヨリ筆者宛通知ガアツタノデ、氏ノ意ノアル所ヲ諒トシ茲ニ記シオク。

○褐藻ト綠藻ノ系統ニツイテ並ビニ Dinoflagellatæ ノ呼稱ハ雙鞭藻類ガヨイカ渦鞭藻類ガヨイカ (前川文夫)

Dinoflagellatæ (Dinophyceae) ハ黃褐色ノ色素體ヲ有シ、2本ノ異長ノ鞭毛ヲ具ヘタ游泳形 (monadoid phase) ガ生活史ノ主要部分ヲナス一群ノ單細胞植物デアルガ、游泳形ノ外ニ包囊形 (cystoid phase) ヲモ獲得シテ居ルモノモ含マレテ居ル。ソシテ本來裸出シテ無被膜デアルベキ游泳形ガ、包囊形態ノ特徵トモ云フベキ被膜—シカモ複雜ナ彫刻ノアル殼ヲソノ外部ニ有スルニ到ツタ點デ甚ダ著シイ一群デ、一ツノ門ヲ構成スルト考ヘテヨイ。裸出シタ游泳形ヲ生活史ノ主體トスル褐色鞭毛藻類 Cryptomonadina トハ一連ノ連繫ヲナシ、該群カラ逆ノ方向ニ、卽チ包囊形ノ方向ニ進化ノ重點ガ置カレタト見ルベキモノガ褐藻類 (Phaeophyceae) デアツテ、後者デハ游泳形ハ僅カニ遊走子或ハ生殖細胞トシテノミソノ俤ヲ止メテ居ルノミデアル。ソノ具合ハ恰モ團藻類 (Volvocodina *mihi* nom. nov. = Chlorophyceae-Volvocales) ト裸出游泳形ノミニ限定シタ Phycomonadina sensu strict. ト嚴格ナ意味デノ Chlorophyceae (Siphonales ヤ Sinophocladiales ノ如キ多核ノ所謂 cœnocyte ヲ有スル群ヤ Oedogoniaceae ヲ除イテシマツタ殘リデ構成スル) トノ三者間ノ關係ニ平行現象ヲ呈スルモノト云ヒタイノデアル。卽チコノ兩系ハ水中生活ヲスルトイフ事實ノ爲ニ極メテ外觀的ニハ酷似スルガ、ソノ本質ハ互ヒニ獨立シテ發展シタ別々ノモノデアツテ、コノ點デ Pascher 氏ガ 1914 年ニ始メテ唱ヘ 1931 年ニ再ビ强調シタ系統分類、卽チ前系ヲ Pyrrhophyta ト Phæophyta ノ二系ト考ヘ、後系ヲ Chlorophyta トシタノニ大體一致スルモノデアルガ私ハ游泳形ガ包膜ヲ有スルニ到ツタ形態ヲ特殊ノモノトシ、且ツ各種ノ生活史中ニ占メル生活基本形態ガ時間的ニ又ソノ量的ニ少シヅヽヅレタ一群ノ植物系群ガ得ラレ、コレハイヅレガ進ンデ居ルトイフノデハナクテ

平行シテ夫々ノ方向ニ擴散發達シ來ツタト考ヘル點ニ於テ異ナルモノデアツテ、次ノ如クニ置ケルモノト思フ。卽チ

Dinoflagellatæ	Volvocodina
↑	↑
Cryptomonadina	Phycomonadina sensu strict.
↓	↓
Phæophyceae	Chlorophyceae sensu strict.

別ノ群ニツイテハ又稿ヲ改メテ書クトシテ、コノ特異ナ Dinoflagellatæ ニ對シ、通常雙鞭藻類或ハコレニ類似シタ名稱ガ使用サレテ居ル。コレハ Di ハ 2 デアル接頭語ト考ヘ、事實 2 鞭毛ノアル點デ良イ名ノ如クニ思ハレテ居ル。三好學先生ノ最新植物學講義下: 555 (明治 44) ニハ二毛類 (二毛部トシテ記ス) トアルノモ同巧異曲デアルガコノ方ハイツカ用ヒラレナクナツテ居ル。安田篤、植物學各論隱花部: 77 ニハ蟲藻部トアルガコレハ一名 Peridiniales ガ蟲藻 (*Peridinium*) ニ基ヅクノデアルカラ問題ハ別デアル。語源的ニ見ルト接頭詞ハ di デハナクテ dino- デアル。卽チ dinos=rotation 廻轉、渦動トイツタ意味デアル。實際ニコノ類ハ 1 本ヲ使用シテ體ヲ廻轉サセテ居ルシ、又 2 本ノ鞭毛ハ澤山ノシカモ類ヲ異ニスル群ニ澤山アツテ何モ本類ノ特徵デハナイ。從ツテ雙鞭藻類ノ名ハ飯島魁 動物學提要: 232 (大正 7) ニ渦鞭目或ハ渦鞭蟲類ノ名ガアツテソノ形態ヲヨク示シテ居ルノニ及バヌコト數等デアル。私ハ di ト早合點シタカト思ハレル雙鞭藻類ノ名ヲ卒直ニ廢シテ渦鞭毛藻類ト改メテ呼ビタイト考ヘル。

○ひめくはがた ト ちしまくはがた (原 寛)

樺太千島カラ本州中部ノ高山ニ分布シテ居ルひめくはがた、ちしまくはがたノ一群ハ互ニ近緣ノモノデ、古クハ凡テ *Veronica Stelleri* PALLAS トサレテ居タ。本州北中部ノ高山ニ產スルひめくはがたハ牧野博士ニヨツテ *V. nipponica* MAKINO ト命名サレ、松村博士ノ 植物名鑑 (1912) ニ旣ニソノ名ガ載ツテ居ルガ遂ニ正式ノ發表ヲ見ズ、又中井博士 (1930) ハ北海道產ノモノガ *V. Stelleri* ト異ル事ヲ指摘サレ、*V. yesoensis* NAKAI ト名付ケラレタガコレ又詳シクハ記載サレナカツタ。從ツテコレ等ニ關シ多少混亂シテ居ル點ガアルノデ、ソノ區別ヤ特徵ヲ明カニシテオキタイト思フ。

V. Stelleri PALLAS (ちしまくはがた) ハ初メカムチヤツカカラ記載サレタモノデ、コノ基準形ト考ヘラレルモノハアリューシヤン列島ヤ我ガ北千島ニ分布シテ居ル。私ハ滯米中多クノアリューシヤン、アラスカ產ノ標本ヲ檢シ、毛ノ多少、葉ノ形ハ隨分變化スルモノデアル事ヲ知ツタ。北海道蘆別岳產ト比較シ、毛ノ性質、量ニ於テ全ク一致スル形ノモノモアレバ、更ニ毛深イ形モアリ、又 St. Paul 島ニハ毛ノ少イ形ガ見ラレ葉ハ殆ド無毛ノモノガアツタガ、莖上部、花梗、萼ノ緣邊ニハ常ニ顯著ナ長イ多細胞ノ毛ガアル。花柱ハ長サ 1.5–3 mm デ花時萼ト同長又ハ少シ超出スル程度デアル。

北海道產ハ上述ノ如ク毛ノ性質ニ於テちしまくはがたノ或ル形ト全ク一致スルモノデアリ、又葉形、花ノ大サ等ニ於テモ全ク區別デキナイモノガアルガ、花柱ハ長ク花時著シク